

設問

[問い1] 質問

- 1)アルバイト勤務という働き方が年齢的、世間体から見て良くないと思われるのはどうしてでしょうか。
- 2) 中川さんにとって、周囲に手に入る仕事とどのような仕事でしょうか。
- 3) 今さら、周囲に手に入る仕事が出来ると思えてよい。今さらと手どういうことでしょうか。
- 4) 高校卒業後正社員としての仕事に就いてお礼を受けているとのことですが、何が賞えているのでしょうか。
- 5) お母さんが病気がちで家事などを代わりにされていて、自身を見てどう思われますか。
- 6) 正職員の仕事を1年でやめざるを得なかったことを後悔していると。どのように後悔しているのでしょうか。

[問い2]

事例Ⅰの CCT11 (相応しい・相応しくない) **良かった点**

理由: CLの今のアルバイトの仕事が続けているのかという気持ちに好意的な感情を示し、CLの話し言葉の自覚的軌跡をいかに傾聴し始めることにより、それが信頼関係を築けてきた点の

事例Ⅱの CCT11 (相応しい・相応しくない) **悪かった点**

理由: 焦点のあて方が適切でなく今のアルバイトの仕事にかたよって焦点をあてておつことにより、話し言葉の展開が遅く、CLの主訴にのみ近づけず悪かった点。

[問い3] CLの主訴

CLは今のアルバイトの仕事はこのまま続けたいことに対し、年齢的・世間体から良くないとも考えるもどうして良いかわからない。そこで話を伺う中で、今のアルバイトとしての働き方をどうにかした経緯についても話しているが、高校卒業後、正社員として勤めた会社で母親の病気が理由で1年でやめざるを得なかった。このうち、CLは今後の働き方にキャリアについて不安を感じ、またこれまでのキャリアの下で自信をなくしているのが現時点での主訴。

[問い4] 今後の展開

まずは、CLの話し言葉の自覚的軌跡をいかに傾聴し始める信頼関係を築き、正社員として働いた時の仕事の事、その仕事をやめた時の事、その後、今の時の気持ちや感じ方について伺い、CL自身の仕事や働き方についての思い、強みなどについて内省を促し、整理をしてもらい、自己肯定感を高めてもらえようとする。その上で、今後CLがどのような働き方の選択肢があるのかを一緒に考え、その中でCLが希望する働き方、仕事を選択し、CLが前向きに行動を起し、自ら望むキャリアを積んでいけるよう支援したい。